

柏南ロータリークラブ 会報

2026-2027 井畑 和士年度



よいことのために
手を取り合おう



第47代会長 井畑 和士 幹事 新保 貴

第2052回 2026年7月7日 (火)

会長挨拶

皆様こんにちは。柏南ロータリークラブ、2026-2027年度、第一回目の例会にご参加いただきありがとうございます。第47代会長を務めさせていただきます、井畑和士です。

第一回目の挨拶ということで、何から話し始めようかと考えましたが、やはり一番伝えたいことを、先ず発信しようと思いました。それは、今年度のテーマ、「会員増強」です。交替式でもお話しさせていただいておりますので、そろそろ聞き飽きた、それしかないのか、と思い始めているかもしれませんが、それしかないと思っています。

活動計画書の挨拶中や以前お話しさせていただいた時は、40名とうたっておりますが片岡年度の終了時で25名であり、+15はちょっと現実的ではないと思い、+10人を目標として設定したいと思います。何卒一年間、よろしくお願いいたします。



ロータリーに対する理解はまだ浅いですが、基本は、親睦を通じて、奉仕の理念の下に、地域社会や世界のために尽くすことです。会員増強はその中の一部ではありますが、現状の会員数と例会の出席率、委員会活動状況を考えると、人員不足が喫緊の課題という思いです。

ありがたいことに今月2名の入会者がおります。新しい会員を迎え入れると同時に出席率の向上も必要不可欠であることから、少しでもクラブのイメージ向上、仲間意識の向上に繋がればという思いで、今年度の誕生日プレゼントをネクタイとチーフ、スカーフにてご用意させていただきました。年々暑さが増している状況には反してしましますが、例会中はお揃いのネクタイやスカーフを着用にてお願いします。

会場レイアウトも全員の顔が見えるように配置換えをしております。そしてより和やかな雰囲気づくりとして花の装飾も合わせております。これには会員増強委員長の小林会員の思いも込められております。

お食事・ニコニコ

ワンコインニコニコ 3,008円
累計 3,008円



幹事報告

地区大会のご案内

日時：1日目 10月17日(土) 14:30～ ホテル・ザ・マンハッタン
2日目 10月18日(日) 9:30～ 千葉JPFドーム
8月の例会案内と一緒に案内させていただき、出欠連絡を頂戴いたします。

今後の予定

7月14日(火) 夜間例会 18:30 パレット柏ルームB
入会式・各委員長の方針発表
7月21日(火) 祝日休会
7月28日(火) 通常例会・卓話 妙川善春会員

2026-27年度は、RI会長テーマ「持続可能なインパクトを生み出そう」と、第2790地区の「行動とインパクト」「横の連携」を踏まえ、「会員増強+10」をクラブの重点テーマに掲げます。現在、会員数に対して役職者の割合が高く、兼務も多いことから、将来の役職者育成と委員会活動の活性化を図るため、新たな仲間を迎えることを目指します。服装や会場演出などを通じて「活発でまとまりのある明るい雰囲気」をつくり、納涼例会や紅葉例会、オープン例会など、参加しやすい機会を活用して入会候補者への声掛けを進めます。また、入会前のオリエンテーションや紹介者によるフォローを充実させ、新会員がやりがいを感じ、クラブに馴染める環境を整えます。会員増強を一部の委員会だけの役割とせず、全会員で取り組み、楽しく居心地の良いクラブづくりを推進していきます。



トランス・アマディ・ロータリークラブ
(ナイジェリア・リバース州)

2026-27年度 国際ロータリー会長
オンラインカ・ハキーム・ハバロウ

**CREATE
LASTING
IMPACT**

持続可能な
インパクトを
生み出そう

CREATE
LASTING
IMPACT → 生み出す
→ 永続的な
→ 影響

2026-27年度テーマ「会員増強+10」

現状分析と課題

会員数 27名+1名
例会出席率 35～60%（8～16名）
理事会 9名
委員長 11名

- ・役職兼務者が多い、ローテーションしているだけ
- ・外部卓話と呼びづらい

2026-27年度テーマ「会員増強+10」

目的と目標

- ・将来の役職者の育成
- ・委員会活動の活性化
- ・目標、10名
- ・例会に出席できる人が望ましい
- ・同業等偏らない方が望ましい

2026-27年度テーマ「会員増強+10」

実施プラン

イメージ作り

- 「活発で
まとまりのある
明るい雰
囲気」
- ・服装による一体感の
創出
 - ・会場演出
 - ・現会員の出席

声掛け

- ・まずはオブザーバー
として来てもらう
- ・納涼や紅葉例会等、
気軽に来れるタイミ
ングを有効活用
- ・オープン例会等、呼
びやすい例会も検討

体制

- ・委員会に限
らず全員参
加で取り組
む

2026-27年度テーマ「会員増強+10」

リスクとフォロー

- ・烏合の衆になりかねない
- ・会員増＝出席率増とは限らない
- ・認識不足による運営上のトラブル
- ・入会前のオリエンテーション
- ・世話役（紹介者）からのフォロー
- ・やりがいの創出

質疑応答では、会員増強に向けた具体策について意見交換が行われました。オープン例会については、懇親会形式の気軽に参加できる例会や、魅力的な講師を招き外部へ公開する案が挙げられました。

法人会員制度についても、代表者に限らず後継者やナンバー2などを対象とする可能性や、代理出席等の参加方法について検討されました。最後に会員状況委員長より、「ミッション・アクション・パッション」を掲げ、会員増強に取り組む決意が示されました。